

私立大学図書館協会東地区研究部
2007年度第6回運営委員会議事録

日時 : 2007年11月15日(木) 13:00~14:30
場所 : 早稲田大学総合学術センター 国際会議場4階 共同研究室(7)
出席者 : 相田勉(国土館大学)、加藤早苗(早稲田大学)、川越智之(駒澤大学)
古山悟由(國學院大学)、佐々木眞理子(共立女子大学)、佐藤裕子(慶應義塾大学)
泉宏紀(東京理科大学)、山下智美(帝京大学)
丸本操、小野昭美、関達朗、久世泰子(研究部担当理事校・東京経済大学)

議題 :

1. 2007年度第2回研究部運営委員会・研究分科会代表者合同会議について
 - (1) 月例会担当理事校より、資料1-1~14に基づき夏期研究合宿(集中研究会)の実施状況について報告があった。
 - (2) 研究部担当理事校より、資料2-1~3に基づき研究分科会報告大会当日の進行について説明があった。
 - (3) 研究部担当理事校より、資料3に基づき企画広報分科会から運営上の問題点が提出された旨報告があり、審議の結果、運営委員会としては下記のように対応することが了承された。
 - ・問題点として挙げられているパスファインダーバンクの管理について、研究部で引き取ることはできない。また、これを他の分科会に移管することも難しいと考えられるので、まず企画広報分科会に持ち帰り、パスファインダーを立ち上げた当時のOB会員との話し合いを通して、企画広報分科会としてどのように取り扱うか検討してもらうこととする。運営委員会としてはその結論を待ち、その上で再度の検討が必要であれば改めて審議する。
 - (4) 更新担当理事校より、次期研究分科会会員募集に係る新規研究分科会受付募集について、11月15日現在、申し込みは1件もない旨報告があった。
 - (5) 更新担当理事校より、2008/2009年度研究分科会会員募集について、11月15日現在、メタデータ分科会と資料組織分科会が廃会予定であるため募集は行わないことのほか、各分科会代表者からの連絡は特にない旨報告があった。
 - (6) 研究部担当理事校より、資料4に基づき企画広報分科会と理工学分科会(休会中)の代表者の交代について報告があった。
2. 2007年度研究分科会報告大会の進行について
研究部担当理事校より、資料5~10に基づき大会の進行についての説明と、11月15日現在の参加申し込みが34大学52名である旨の報告があった。
3. 2008年度研究講演会の講師と演題について
運営委員より2件の提案があり、審議を行ったが決定には至らず、引き続き検討することとなった。
4. その他
研究部担当理事校より、今年度実施したアンケート調査の報告書に価格をつけて販売することは可能か、という質問が相互協力分科会からあった旨報告があり、審議の結果、運営委員会としては下記のように判断するということが了承された。
 - ・これまでも例があることなので、価格をつけることについては認める。
 - ・ただし、特別助成金を申請して作成することになるので、東地区部会加盟館には無料で配付するのが妥当である。

以上